

千葉県若手医師等グループの概要

グループ名	亀田眼科手術研究会
グループの活動目的	本グループは、若手眼科医および研修医の手術技術向上と安全な医療提供体制の確立を目的として設立された。実際の医療器具や豚眼を用いた「ウェットラボ」を定期的に開催し、白内障、硝子体、緑内障手術などの基本から応用までの手技を習得している。また、施設や世代を越えた交流を通じて教育体制を充実させ、将来的に千葉県の地域医療に貢献できる人材育成を目指している。
代表者	亀田総合病院眼科 鷲見 爽佳・専攻医

1 構成員

区分別 人数	医学生（県内）	0人	医学生（県外）	0人	臨床研修医	1人	専攻医	4人
	大学院生	0人	医師（県内）	3人	医師（県外）	1人	その他	0人
<主な所属>  亀田総合病院								

2 今年の活動計画

時期	実施予定内容
1～3月	
4～6月	4月8日・22日、5月20日、6月3日・17日・24日にウェットラボを開催し、豚眼を用いた白内障手術（PEA＋IOL挿入）や角膜縫合などの基本手技練習を実施する。また、初期研修医を対象とした基礎的眼科診察・縫合実習も併せて行う。
7～9月	7月1日、8月5日・12日・19日、9月2日・16日に開催し、硝子体手術および緑内障手術に関連する中級者向けトレーニングを実施する。併せて、症例を題材としたディスカッションを行い、診療判断力と臨床応用力の向上を図る。
10～12月	10月28日、11月25日、12月9日に開催し、前眼部・後眼部を統合した複合手技の総合トレーニングを行う。年間活動の成果発表および次年度計画の検討会を実施し、継続的な技術研鑽と地域医療への貢献を目指す。

3 前年の活動実績（登録1年目は入力不要）

（1）学習活動

時期	活動概要（学習テーマ等）	参加人数	
		対面	Web

（2）その他の活動